

◆日本共産党の見解を紹介します。

http://toride.jcpweb.net

メール jcp.toride@blue.ocn.ne.jp

◆ご意見、ご要望をお寄せください。

明るい取手

2013年5月12日(日)

発行:日本共産党取手市委員会

取手市井野3-19-6 TEL.72-7816

生活のお困りごとなどお気軽にご相談を

- 高木晶市委員長/TEL:74-2004
- 加増みつ子市議/TEL:74-8154
- 遠山ちえ子市議/TEL:83-8290
- 鈴木きよし市議/TEL:74-8160
- 関戸 勇市議/TEL:78-0500

茨城・「憲法フェスティバル」

このまま進んで大丈夫？

憲法改悪、歴史のあともどりはさせない！



憲法記念日の3日、全国各地で憲法を守り生かそうと集会が取り组まれました。茨城では水戸市の千波湖畔・はなみずき公園で「このまま進んで大丈夫？ 私たちのいのち・くらし」と題して「憲法フェスティバル」が開かれ、新緑の下、1300人が集いました。取手からもマイクロバスや自家用車などで約50名が参加しました。

記念講演した沖縄国際大学の前泊博盛教授は安倍政権が強行した「主権回復」式典を批判し、戦時中から現在までの沖縄の歴史を詳しく紹介。「憲法が一体何をしたというのか。憲法がなぜ目のかたきにされなければならないのか」ときびしく問いかけました。そのうえで、危険なものを地方に押しつけている点では、原発も基地も共通していると指摘し、憲

法のあり方を考えようと訴えました。

会場内には「9条の会」活動や「原発」「環太平洋連携協定(TPP)」「消費税」などについて話し合うコーナーも設置されました。

取手から参加した女性は「憲法96条を変えることは、9条も危ない。改悪阻止に向け頑張る」とこぶしをあげていました。

市民団体が開催

平和 何でもトーク



4月27日、働く婦人の家(ゆうあいプラザ)で、市内の平和団体/取手平和委員会・ふじしろ平和の会が共催し、内藤功弁護士を迎え、憲法問題で「講演会とトーク」を開催。70名を超える市民が参加しました。

自民党や日本維新の会など改憲派が衆院で多数を占めた危険は重大。同時に、改憲派が自らつくりだしている3つの矛盾がある。

第①の矛盾は、

改憲派が改憲手続きを緩和する96条改定を9条改定の突破口に押し出したことです。このことが逆に9条改定の是非をこえて、96条改定に多くの人たちの批判を広げる結果となっています。日本弁護士連合会が反対声明をだし、9条改憲派の憲法学者でも反対の声をあげています。

第②の矛盾は、

自民党が昨年発表した改憲案そのものです。「国防軍」を創設し、基本的人権を根本から否定する時代逆行の内容であるため、多くの人たちの不安と批判がひろがっています。

取手市内でも「憲法改定は絶対反対」の声がこれまで以上に広がっています。

第③の矛盾は、

安倍首相自ら真榊(まさかき)を靖国神社に奉納し、麻生副総理ら4閣僚が参拝するなど、安倍政権が過去の侵略戦争と植民地支配を肯定・美化する歴史逆行の本性をむきだしにしていることです。安倍内閣の改憲の暴走は、自ら矛盾と破たんをつくりだしています。

これらの矛盾・弱点を徹底的に突いて、安倍内閣の改憲の暴走を、世論と運動でストップさせましょう。

取手から貸し切りバスがです。予約受付中/電話 0297-72-7816

賃上げで不況打開、原発ゼロ・自然エネルギーへ

日本共産党演説会

一人ひとりが輝く日本に

6月1日(土)

ひたちなか市文化会館

午後1時開場・2時開会

入場無料・保育所あります



日本共産党茨城県くらしの雇用対策部長 井土 小林きょう子



井土 衆議院議員 高橋ちづ子

ひどすぎる

メモとってはだめ

取手市教育委員会

小学校統合準備協議会

これも経費節減

選挙の投票時間が繰上げされる...

記事は裏面に

一人で悩まずに お電話を
生活相談・労働相談/弁護士無料法律相談

TEL.72-7816

ひどすぎる

傍聴は委員の許可

傍聴の時、メモとってはだめ

取手市教育委員会

小学校統合
準備協議会

昨年12月取手市議会で「戸頭東小・西小、井野小・吉田小・小文間小学校統廃合する条例が、多くの市民が反対の声を上げる中、日本共産党等が反対しましたが賛成多数で可決しました。

本年度に入り「小学校統合準備協議会」での協議が始まりました。

子育て教育を守る市民ネットワークが 教育委員会へ全ての統合準備会の公開を求め要望

「子どもと教育を守る市民ネットワーク」は、統合準備会協議会委員の委嘱などを協議した「教育委員会定例会」開催(4月23日)に先立つ3月27日、「全ての統合準備会の公開を求める要望書」を教育委員会あてに提出しました。

要望書は「地域住民等が納得出来る十分な説明もない中で、「統廃合」が決められたことに、私たちは強く憤りを感じています。統合を進めるに当たっては、「統廃合」決定までの進め方を改め、より広範囲の市民の思いや願いが反映されるよう願っています」として、

- ①「統合準備協議会」の全ての会議の公開、
- ②「統合準備協議会」の議事録の速やかな公開、
- ③保護者・地域住民等の意見反映を求めています。

おどろいた、知らせたくないことがあるのだろう…

ところが、市民の「すべて公開」をもとめる要望は「無視、…」

5月24日と26日に開かれる「統合準備協議会」開催の教育委員会からのお知らせに、会議の傍聴について次のような制限が…

- 傍聴を認めるかどうかは協議会にはかって決める。
- 傍聴者は会議内容のメモ、録音等をとることはできない。
- 傍聴者の数を制限することがある。
- 出席委員の過半数が必要と認めるときは会議を非公開とすることがある。

「小学校統廃合決定の進め方も統合への準備会も住民不在だ」「今からでも統合は見直せ」との市民の怒りの声があがっています。

「通学路の安全」などが本当に守られるのか…。小学校統廃合の準備協議が「密室」で行われる心配が…。

これも経費節減

選挙の投票時間が繰上げされる…

「民主主義もコスト削減か」と疑問の声

5月7日、日本共産党市議団は、投票時間繰上げについて、取手市に対しヒヤリングを行いました。

市の説明は、現行午後8時までの投票時間を2時間繰り上げて、午後6時までとし、次回の参議院選挙から実施したいとのことでした。

投票時間が午後8時まで延長になったのは、1998年からで、有権者の投票率を高めるための施策でした。しかし市は「時間延長しても投票率が上がり、期日前投票が増えてきたので、午後6時まで繰り上げ、経費も110万円削減できるので思い切って繰上げを考えている」と説明しま

した。日本共産党市議団は、「多くの有権者が投票できるような、働きかけや手だては行わず、県内44市町村のうち21市町村が繰上げを実施している(昨年の衆議院選挙)、経費節減になるという理由だけで投票時間の繰上げを実施するのは拙速ではないか、十分な審議が必要ではないか」と投票時間繰上げについては今実施すべきではないと意見を述べました。この投票時間については、取手市選挙管理委員会が独自に決めるもので、6月に選挙管理委員会でも審議される予定です。

2013年12月衆議院選挙での取手市の投票率

当日投票率…49.62% (期日まえ投票11.7%は含まず)

- ・18時から20時までの投票率 …5.49%
- ・18時から20時までの投票者数…4,785人



●2013.5.1 / 北相馬・取手地区メーデー

主催はメーデー実行委員会。取手市立福祉会館野外ステージから取手駅西口までアピールウオーク。日本共産党・小林きょう子参院選茨城選挙区予定候補も参加しました。



森の木陰でどんじゃらフェスタ (茨城県南「赤旗」まつり)

県南自治体の日本共産党地方議員が勢揃い



「原発をなくしてほしい」「TPP参加はやめて」「憲法9条を守って」…、切実な国民の声は大きくなるばかり。政権が変わっても、この日本のゆきづまり打開の道はみえません。参議院選挙は目前。4月20日、つくば市「ゆかりの森」でどんじゃらフェスタ(茨城県南「赤旗」まつり)が開催されました。春色いっぱい陽ざしの下で交流、元気の出る楽しいフェスタでした。プログラムは、福島発シンガーソングライター阿部純さん、常陸乃国ふるさと太鼓会、落語・入船亭扇好、ヒューマン・ファーマーズ、橋本実・うたごえなど。小林きょう子参院選茨城選挙区予定候補も参加し挨拶しました。